

▶ 新商品開発と開発品の保護のポイントとは？

新商品開発と儲けの落とし穴 ～商品開発と知財権による保護方法～

苦勞して育ててきた新商品が、他社に模倣されてはそれまでの苦勞が水の泡となります。
今回は商品開発と開発品の保護についてわかりやすく解説します。ぜひご参加ください。

日時

2025年 **10/8** 日 水

定員

12 名

14:00～16:00（受付開始 13:45）

場所

京都府産業支援センター 5階 第4会議室

京都市下京区中堂寺南町134（リサーチパーク内）

京都リサーチパークエリアマップ www.krp.co.jp/access/map.html



セミナー終了後、希望者にはよろず支援拠点、INPIT京都府知財総合支援窓口による個別相談を実施します。但し、セミナーの進捗状況、希望者が多い場合は後日、個別での対応となります。

※ コンサルタントの方はご遠慮ください。

内容

1. 商品開発とは（講師：高橋）
2. 知的財産権とは（講師：中里）
 - ✓ 特許法・実用新案法によるアイデア保護
 - ✓ 意匠法によるデザインの保護
 - ✓ その他の法律による保護

講師 プロフィール

INPIT京都府知財総合支援窓口 支援担当者

中里 兼次 氏 INPIT京都HP ▶



知的財産管理技能検定2級
電子部品メーカーにて研究開発業務から生産技術、品質管理、知財業務を担当。
転職3回。企業の知財業務は10年。
知財総合支援窓口にて8年。
他にQMS、EMSの審査員補、第一種衛生管理者。
開発品の量産移行業務が得意。

京都府よろず支援拠点コーディネーター

高橋 好美

中小企業診断士
編集企画職として企業に勤めたのち、2013年に独立。
主に小規模事業者向けのWEB活用支援や事業コンサルティングを実施しています。チラシからWEBまで、アナログとデジタルの両側面から売上拡大・広報戦略をサポートします。自身の事業経験やこれまでのサポート経験をもとに具体的な実施策を提案していきます。



◆ 申し込みはホームページからお願いいたします。

<https://kyotoyoroze.go.jp/>



※申込書にいただきました情報については慎重に取り扱いを行います。

また、当事業の委託元であります近畿経済産業局及び当事業の全国本部の（独）中小企業基盤整備機構と京都府よろず支援拠点（公益財団法人京都産業21）間で共有するほか目的以外に使用いたしません。

京都府よろず支援拠点におまかせください

無料
経営相談

中小企業

小規模事業者

創業予定者

NPO法人、一般社団法人、社会福祉法人等もOK

こんなお悩みゴト、ありませんか？



京都府よろず支援拠点で 一緒に経営課題を解決しましょう！



- ✓ 事業課題が見つかる！
- ✓ IT活用のアドバイスがもらえる！
- ✓ 事業計画書が作れる！
- ✓ 資金繰りの改善ができる！
- ✓ 税務や法務の疑問が解消する！

もちろんすべて
無料

これはできません
代行作成・業務依頼
などなど

あなたはどっち？

相談内容が
決まっている方は

**個別
経営相談**

それぞれの事業者の個別課題に対応
1回1時間を何度でもOK！

完全
予約制

売上向上・資金繰り改善・販路開拓・新商品開発・人手不足対応 etc

1 相談の日時を予約 ▶ 2 コーディネーターと相談をして事業に活かす ▶ 3 継続支援/定期的なフォローアップ

経営知識を
身につけたい方は

**京都
よろず塾**

様々な経営課題について個別アプローチ！
何講座でも受講可能

テーマの一例

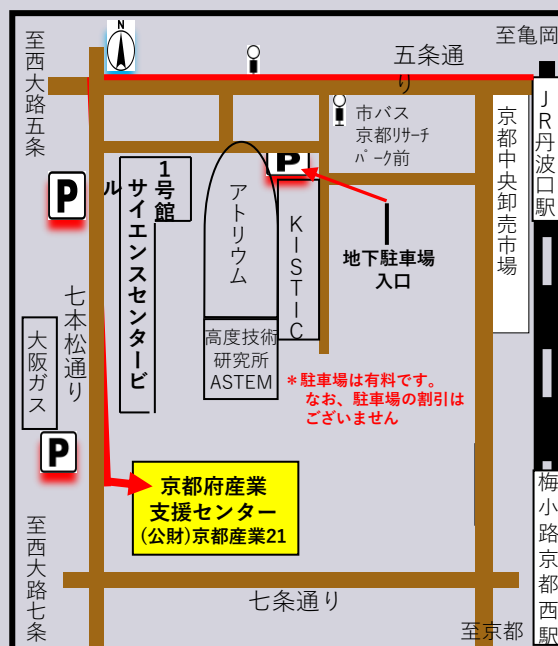
- ・「自社の経営に活かせる！決算書の見方、教えます」
- ・「小規模事業者のための売上利益計画の作成」
- ・「製造業が押さえるべき 原価計算と原価管理の基本」

その他、多様なテーマで実施中

1 ホームページでテーマを確認 ▶ 2 相談の日時を予約して受講！

京都府よろず支援拠点では毎月ミニセミナーも開催中。開催日時やテーマはHPからご確認ください。

【MAP】



【問い合わせ先】

京都府よろず支援拠点

公益財団法人京都産業21

京都市下京区中堂寺南町134

京都府産業支援センター

TEL：075-315-1055

担当者（事務局） 鈴木・朝倉